

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2009-6053(P2009-6053A)

【公開日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-002

【出願番号】特願2007-172313(P2007-172313)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月10日(2010.6.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の操作によって遊技球が打ち込まれ、少なくとも所定配列で複数の障害釘が前面側から植設される遊技領域を有した透明樹脂からなる遊技パネルを正面側に備えた遊技演出ユニットと、

前記遊技演出ユニットの正面視略中央に設けられるとともに、前記遊技パネルの背後にて所定の演出画像を表示可能な演出表示装置と、

前記遊技領域に設けられ、当該遊技領域に向けて打ち込まれた遊技球を受け入れ可能な受入口と、

遊技の進行を司る主制御手段と、

前記主制御手段からの指令を受信して演出制御を司る副制御手段と、

を備え、前記受入口への遊技球の入賞に基づく抽選において大当たりに当選すると、遊技者に対して所定量の賞球が付与される大当たり遊技が実行される遊技機において、

前記遊技演出ユニットは、

前記演出表示装置の外周側に設けられることにより、前記遊技領域に対して当該演出表示装置と重複しない位置で視認可能となるように配置され、前記遊技パネルの背後にて所定の態様で駆動可能な背面役物、を有しており、

前記主制御手段は、

前記受入口への遊技球の受け入れを検出する受入検出手段、および

前記受入検出手段による前記受入口への遊技球の受け入れを検出したことに基づいて、少なくとも前記大当たりの当落にかかる判定を行う当落判定処理を実行する抽選手段、

を少なくとも有し、

前記副制御手段は、

前記主制御手段から前記当落判定処理による判定結果に応じて送信される指令に基づいて、前記演出表示装置に表示される演出画像の表示制御を行う演出表示制御手段、および

前記主制御手段から前記当落判定処理による判定結果に応じて送信される指令に基づいて、前記背面役物の駆動制御を行いうる役物駆動制御手段、

を少なくとも有するとともに、前記主制御手段から特定の演出指令を受信すると前記演

出表示制御手段および前記役物駆動制御手段により前記遊技演出ユニットの盤面の略全域にわたる特殊盤面演出を実行するものであり、

前記背面役物は、

点灯または点滅可能な複数の発光体、および

前記複数の発光体のうちで特定発光体の前側に設けられて、常には当該特定発光体を被覆する被覆状態に維持されるとともに、前記特定の演出指令に基づいて当該特定発光体を表出させる表出状態に変位可能な役物可動体、

を少なくとも有しており、

前記特殊盤面演出の実行時には、

前記演出表示制御手段が、前記演出表示装置における表示領域の略中央位置から外縁に向かう複数の延伸表示を含む特定画像を表示制御するとともに、

前記役物駆動制御手段が、前記演出表示装置に表示される前記特定画像に連動して、前記複数の延伸表示が各々延びる方向に位置する前記役物可動体を前記被覆状態から前記表出状態に変位させるとともに、前記特定発光体を点灯または点滅させるように駆動制御し、

前記特定画像において表現される複数の延伸表示が、前記演出表示装置の表示領域を超えて前記背面役物によって連続して表現される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

少なくとも前記複数の障害釘および前記受入口は、前記遊技領域の適宜位置に配置される前配置部材であって、

当該配置部材は、前記演出表示装置および前記背面役物が前記遊技パネルの後側に設けられたことにより、当該演出表示装置および当該背面役物によって制限されることなく前記遊技領域において適宜配置可能である

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記主制御手段は、

前記副制御手段によって前記抽選手段の抽選結果を導出させるための演出パターンを決定する演出パターン決定手段、を有しており、

前記副制御手段は、前記演出パターン決定手段により決定された演出パターンに基づいて、前記演出表示制御手段および前記役物駆動制御手段により前記特殊盤面演出を実行し得る

請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記課題を解決するための本発明に係る遊技機は、遊技者の操作によって遊技球が打ち込まれ、少なくとも所定配列で複数の障害釘が前面側から植設される遊技領域を有した透明樹脂からなる遊技パネルを正面側に備えた遊技演出ユニットと、前記遊技演出ユニットの正面視略中央に設けられるとともに、前記遊技パネルの背後にて所定の演出画像を表示可能な演出表示装置と、前記遊技領域に設けられ、当該遊技領域に向けて打ち込まれた遊技球を受け入れ可能な受入口と、遊技の進行を司る主制御手段と、前記主制御手段からの指令を受信して演出制御を司る副制御手段と、を備え、前記受入口への遊技球の入賞に基づく抽選において大当たりに当選すると、遊技者に対して所定量の賞球が付与される大当たり遊技が実行される遊技機において、前記遊技演出ユニットは、前記演出表示装置の外周側に設けられることにより、前記遊技領域に対して当該演出表示装置と重複しない位置で視認可能となるように配置され、前記遊技パネルの背後にて所定の態様で駆動可能な背

面役物、を有しており、前記主制御手段は、前記受入口への遊技球の受け入れを検出する受入検出手段、および、前記受入検出手段による前記受入口への遊技球の受け入れを検出したことに基づいて、少なくとも前記大当たりの当落にかかる判定を行う当落判定処理を実行する抽選手段、を少なくとも有し、前記副制御手段は、前記主制御手段から前記当落判定処理による判定結果に応じて送信される指令に基づいて、前記演出表示装置に表示される演出画像の表示制御を行う演出表示制御手段、および、前記主制御手段から前記当落判定処理による判定結果に応じて送信される指令に基づいて、前記背面役物の駆動制御を行いうる役物駆動制御手段、を少なくとも有するとともに、前記主制御手段から特定の演出指令を受信すると前記演出表示制御手段および前記役物駆動制御手段により前記遊技演出ユニットの盤面の略全域にわたる特殊盤面演出を実行するものであり、前記背面役物は、点灯または点滅可能な複数の発光体、および、前記複数の発光体のうちで特定発光体の前側に設けられて、常には当該特定発光体を被覆する被覆状態に維持されるとともに、前記特定の演出指令に基づいて当該特定発光体を表出させる表出状態に変位可能な役物可動体、を少なくとも有しており、前記特殊盤面演出の実行時には、前記演出表示制御手段が、前記演出表示装置における表示領域の略中央位置から外縁に向かう複数の延伸表示を含む特定画像を表示制御するとともに、前記役物駆動制御手段が、前記演出表示装置に表示される前記特定画像に連動して、前記複数の延伸表示が各々延びる方向に位置する前記役物可動体を前記被覆状態から前記表出状態に変位させるとともに、前記特定発光体を点灯または点滅させるように駆動制御し、前記特定画像において表現される複数の延伸表示が、前記演出表示装置の表示領域を超えて前記背面役物によって連続して表現されることを特徴とする。